

平成20年度 松本筑摩高等学校(定時制課程夜間部)学校評価表

学校番号	81	長野県筑摩高等学校定時制課程夜間部
------	----	-------------------

1 目 標

夜間部教育目標	重点目標(中長期的目標)	総 合 評 価			
(夜間部教育目標) 1. 働きながら学べるというシステムを最大限生かし、就労・生活体験をもとに自己を見つめ、将来への確固とした展望をもたせる。 2. 集団に適応できる自律的訓練の場としての学校の機能を重視し、社会人としての基本となるルールや規範意識を身に付けさせる。 3. 地域社会に開かれた学校づくりに努めながら、生徒と教職員がともに研鑽し豊かな人間性を育む。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が安心して通学、学習できる環境の確立 生徒の置かれた状況をきめ細かく把握し、個々の相談に応じ支援する態勢の整備 学力と生活規律の基礎・基本の定着と単位修得率の向上 				
	平成20年度の重点目標	成果と課題	A	B	C
	<ul style="list-style-type: none"> 進級および卒業率の引き上げ 進学および就職などの進路保障のいっそうの充実 				

2 活動領域

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	改善策・向上策
教育活動	教育課程	<ul style="list-style-type: none"> 二期制(分割認定)に関する課題の検討 工業科目(選択)設置に関する検討 学校設定科目の検討 教科指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 授業日数は確保できたか 単位修得者は増えたか 科目に生徒の実態や要望にかなっているか 生徒が積極的に取り組んだか 					
	学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間の充実 授業の再点検による充実・改善 	<ul style="list-style-type: none"> 全職員が協力して指導したか 生徒が意欲的に取り組んだか 授業アンケートの実施と検討会等 					
	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 生徒個人々の状況把握の強化、システム化 交通安全指導の実施 基本的生活習慣の定着 	<ul style="list-style-type: none"> 個人カードの作成、更新 通学方法を的確に把握し、安全指導に役立てたか 挨拶や上下履きの区別ができたか 					
教育活動	進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 進路希望調査の実施 進学、就職の情報提供 進路相談と進学、就職指導 	<ul style="list-style-type: none"> 年次にあった希望調査をしたか 適切な情報提供ができたか 個別に面接・作文・小論文指導などの対応ができたか 					
	クラス運営	<ul style="list-style-type: none"> 生徒別の履修登録指導 SHR、LHR活動の充実 保護者懇談の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 単位習得の実態に即し、個別に対応できたか クラス・学年ごとの計画を立案したか 保護者との連携を密にしたか 					
	生徒会等	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭発表展示の充実 諸行事運営方法の検討 部活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの生徒が取り組んだか 執行部、委員会が機能したか 日常の練習・活動を効率的に行い、大会・文化祭で成果が発揮されたか 					
学校運営	研修	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修のいっそうの充実 	<ul style="list-style-type: none"> 「多部制・単位制」の研究が深まったか 					
	組織運営	<ul style="list-style-type: none"> 校務分掌の適正化 「学校運営支援システム」活用の検討 書類、情報の管理 	<ul style="list-style-type: none"> 分掌の合理的な運営ができたか 合理的・効率的な活用法が実現できたか 文書、データ等を効率よく管理できたか 					
	地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 保護者、中学校、地域への学校公開 事業所・企業主との連携 学校評議員会との協力 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの人に公開でき、理解を深められたか 事業所訪問や広報活動ができたか 意見交換の場を設けられたか 					

